

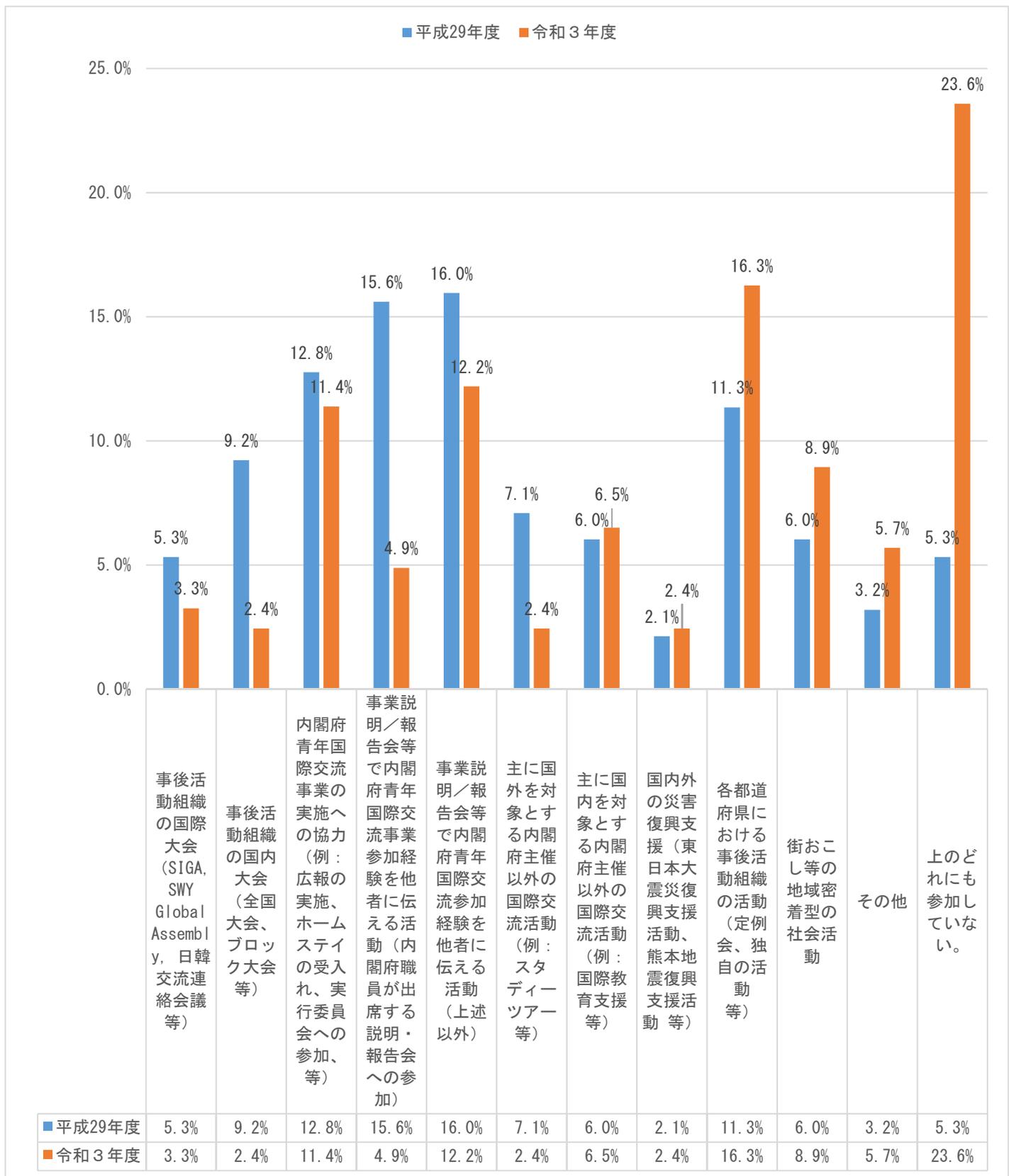
＜「事後活動」について伺います。＞

内閣府の青年国際交流事業において、事業実施中の活動ではなく、事業参加後、事業で得た学びを広く社会に還元することを目的にした活動を「事後活動」と呼んでいます。

問 5.5 年前又は 1 年前に事業に参加した後、その後の 5 年間又は 1 年間に以下の事後活動に参加しましたか。（複数選択可）

年度	事後活動組織の国際大会（SIGA, SWY Global Assembly, 日韓交流連絡会議等）	事後活動組織の国内大会（全国大会、ブロック大会等）	内閣府青年国際交流事業の実施への協力（例：広報の実施、ホームステイの受入れ、実行委員会への参加、等）	事業説明／報告会等で内閣府青年国際交流事業参加経験を他者に伝える活動（内閣府職員が出席する説明・報告会への参加）	事業説明／報告会等で内閣府青年国際交流参加経験を他者に伝える活動（上述以外）	主に国外を対象とする内閣府主催以外の国際交流活動（例：スタディーツアー等）	主に国内を対象とする内閣府主催以外の国際交流活動（例：国際教育支援等）
平成29年度							
国際青年育成交流事業	1 (名)	3 (名)	3 (名)	3 (名)	6 (名)	2 (名)	1 (名)
	4.3%	13.0%	13.0%	13.0%	26.1%	8.7%	4.3%
日本・中国青年親善交流事業	0 (名)	1 (名)	0 (名)	1 (名)	1 (名)	1 (名)	0 (名)
	0.0%	14.3%	0.0%	14.3%	14.3%	14.3%	0.0%
日本・韓国青年親善交流事業	2 (名)	2 (名)	4 (名)	3 (名)	2 (名)	1 (名)	1 (名)
	9.5%	9.5%	19.0%	14.3%	9.5%	4.8%	4.8%
地域課題対応人材育成事業 「地域コアリーダープログラム」	0 (名)	1 (名)	1 (名)	1 (名)	3 (名)	2 (名)	2 (名)
	0.0%	5.6%	5.6%	5.6%	16.7%	11.1%	11.1%
「東南アジア青年の船」事業	4 (名)	7 (名)	10 (名)	11 (名)	12 (名)	3 (名)	6 (名)
	5.3%	9.3%	13.3%	14.7%	16.0%	4.0%	8.0%
「世界青年の船」事業	8 (名)	12 (名)	18 (名)	25 (名)	21 (名)	11 (名)	7 (名)
	5.8%	8.7%	13.0%	18.1%	15.2%	8.0%	5.1%
合計	15 (名)	26 (名)	36 (名)	44 (名)	45 (名)	20 (名)	17 (名)
	5.3%	9.2%	12.8%	15.6%	16.0%	7.1%	6.0%
令和3年度							
国際社会青年育成事業 (オンライン)	0 (名)	0 (名)	0 (名)	3 (名)	2 (名)	1 (名)	1 (名)
	0.0%	0.0%	0.0%	12.0%	8.0%	4.0%	4.0%
日本・中国青年親善交流事業 (オンライン)	0 (名)	0 (名)	3 (名)	2 (名)	4 (名)	1 (名)	1 (名)
	0.0%	0.0%	13.0%	8.7%	17.4%	4.3%	4.3%
日本・韓国青年親善交流事業 (オンライン)	2 (名)	0 (名)	2 (名)	0 (名)	1 (名)	0 (名)	1 (名)
	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	11.1%	0.0%	11.1%
「東南アジア青年の船」青年会議 (オンライン)	2 (名)	2 (名)	5 (名)	0 (名)	1 (名)	0 (名)	3 (名)
	7.4%	7.4%	18.5%	0.0%	3.7%	0.0%	11.1%
「世界青年の船」事業 (オンライン)	0 (名)	1 (名)	4 (名)	1 (名)	7 (名)	1 (名)	2 (名)
	0.0%	2.6%	10.3%	2.6%	17.9%	2.6%	5.1%
合計	4 (名)	3 (名)	14 (名)	6 (名)	15 (名)	3 (名)	8 (名)
	3.3%	2.4%	11.4%	4.9%	12.2%	2.4%	6.5%

平成29年度	国内外の災害復興支援（東日本大震災復興支援活動、熊本地震復興支援活動等）	各都道府県における事後活動組織の活動（定例会、独自の活動等）	街おこし等の地域密着型の社会活動	その他	上のどれにも参加していない。	合計
国際青年育成交流事業	0 (名)	3 (名)	1 (名)	0 (名)	0 (名)	23 (名)
	0.0%	13.0%	4.3%	0.0%	0.0%	100%
日本・中国青年親善交流事業	0 (名)	2 (名)	0 (名)	0 (名)	1 (名)	7 (名)
	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	14.3%	100%
日本・韓国青年親善交流事業	1 (名)	2 (名)	1 (名)	1 (名)	1 (名)	21 (名)
	4.8%	9.5%	4.8%	4.8%	4.8%	100%
地域課題対応人材育成事業 「地域コアリーダープログラム」	1 (名)	2 (名)	3 (名)	1 (名)	1 (名)	18 (名)
	5.6%	11.1%	16.7%	5.6%	5.6%	100%
「東南アジア青年の船」事業	4 (名)	9 (名)	5 (名)	2 (名)	2 (名)	75 (名)
	5.3%	12.0%	6.7%	2.7%	2.7%	100%
「世界青年の船」事業	0 (名)	14 (名)	7 (名)	5 (名)	10 (名)	138 (名)
	0.0%	10.1%	5.1%	3.6%	7.2%	100%
合計	6 (名)	32 (名)	17 (名)	9 (名)	15 (名)	282 (名)
	2.1%	11.3%	6.0%	3.2%	5.3%	100%
令和3年度	国内外の災害復興支援（東日本大震災復興支援活動、熊本地震復興支援活動等）	各都道府県における事後活動組織の活動（定例会、独自の活動等）	街おこし等の地域密着型の社会活動	その他	上のどれにも参加していない。	合計
国際社会青年育成事業 （オンライン）	2 (名)	3 (名)	3 (名)	3 (名)	7 (名)	25 (名)
	8.0%	12.0%	12.0%	12.0%	28.0%	100%
日本・中国青年親善交流事業 （オンライン）	0 (名)	4 (名)	2 (名)	1 (名)	5 (名)	23 (名)
	0.0%	17.4%	8.7%	4.3%	21.7%	100%
日本・韓国青年親善交流事業 （オンライン）	0 (名)	1 (名)	0 (名)	0 (名)	2 (名)	9 (名)
	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	22.2%	100%
「東南アジア青年の船」青年会議 （オンライン）	1 (名)	6 (名)	3 (名)	2 (名)	2 (名)	27 (名)
	3.7%	22.2%	11.1%	7.4%	7.4%	100%
「世界青年の船」事業 （オンライン）	0 (名)	6 (名)	3 (名)	1 (名)	13 (名)	39 (名)
	0.0%	15.4%	7.7%	2.6%	33.3%	100%
合計	3 (名)	20 (名)	11 (名)	7 (名)	29 (名)	123 (名)
	2.4%	16.3%	8.9%	5.7%	23.6%	100%

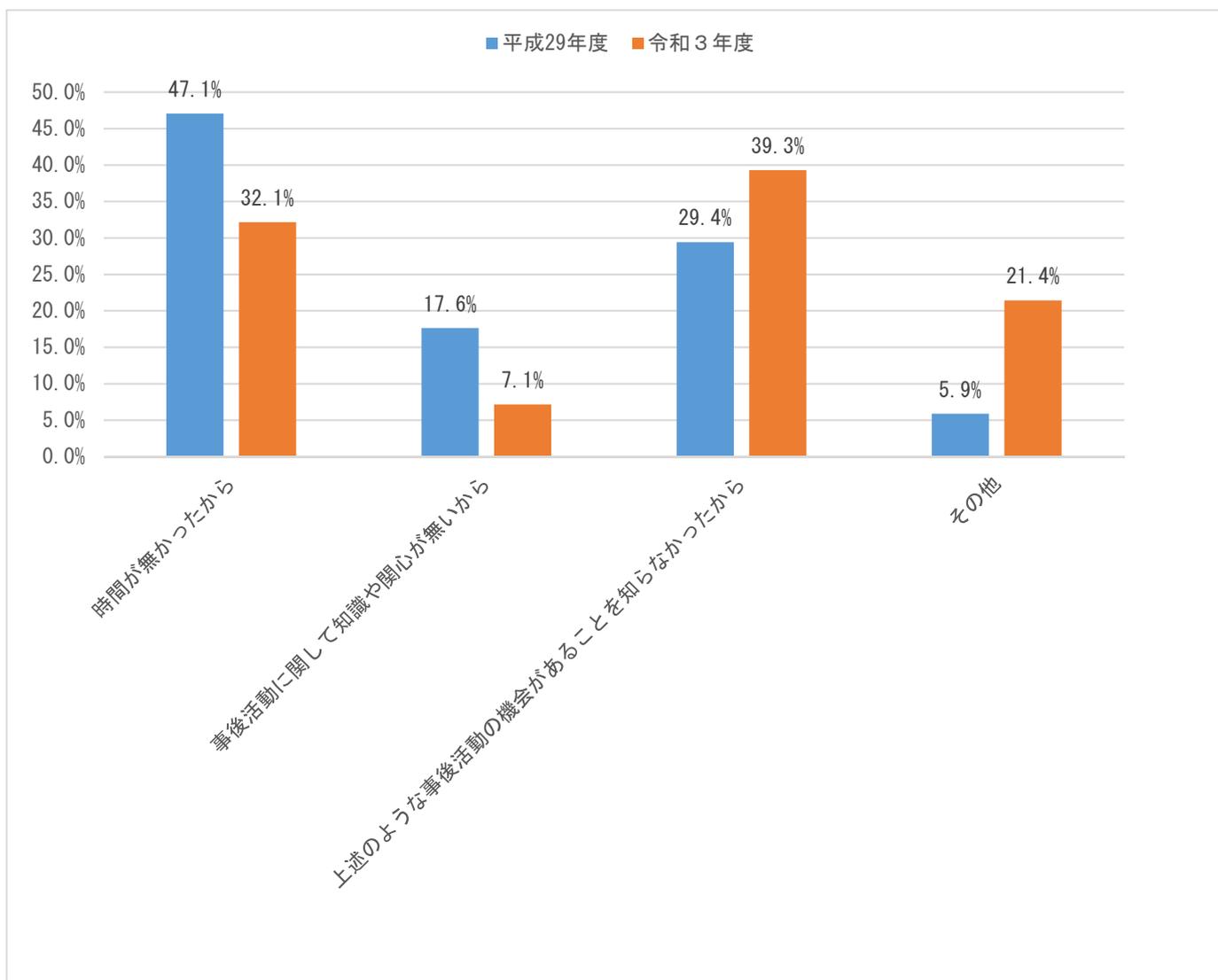


問 5-1. 問 5 で「その他」を選んだ方は、具体的に御記入ください。

- ・ ペルーでペルー参加青年の事後活動
- ・ 大学で日韓交流会を開催した
- ・ AFL Japan の方で働かせていただいているので、そこで保護犬団体様などをオーストラリア大使館様に繋いだり、実際に一緒に活動したりした。
- ・ 長野市善光寺の英語観光ボランティア、台風 19 号の被災地となった長野市での災害復興ボランティア、長野市に居住するベトナム人技能実習生などとの交流支援活動
- ・ 本事業で残した業績について、勤務先で話題として紹介。本事業の広報啓発及び今後の業務連携のために縁を繋ぐ一助となった。
- ・ 内閣府が主催している令和 4 年度日本・中国青年親善交流事業に参加
- ・ 今秋より、JETRO アジア経済研究所主催の IDEAS プログラム（開発スクール）に参加している。SSEAYP への参加を通じて「(人に主眼を置く) 強靱なまちづくり」に興味を抱いたことがきっかけで、上記 IDEAS プログラムでは、ラオスの首都ビエンチャンを研究対象に、都市開発の一端に係る論文執筆を行った。
- ・ 中国・浙江大学への語学留学。中国・海南大学生との交流会への参加（オンライン）など
- ・ 2021 年から Youth Peace and Security (YPS) Agenda に関わる活動の一環で、UN DPPA の北東アジアのユースを対象とした活動に関わっています。Ulaanbaatar Dialogue on Northeast Asian Security ユースパネリスト他
- ・ 職場で行っている防災教育事業に経験を活用した
- ・ 住んでいる区が行っている区の子供を対象とした無料学習塾のボランティアに参加し多世代交流を実施している
- ・ アート教育を普及
- ・ 日本からの参加青年と任意団体を結成し、子供を対象とした、アート教育を通じた国際交流のプロジェクトを実施中。
- ・ 大学の母校や高校のキャリア教育の授業で内閣府事業の経験を話しました。

問 5-2. 問 5 で「上のどれにも参加していない」を選んだ方は、参加しなかったのはなぜですか。

平成29年度	時間が無かったから	事後活動に関して知識や関心が無いから	上述のような事後活動の機会があることを知らなかったから。	その他	合計
国際青年育成交流事業	0 (名)	0 (名)	0 (名)	0 (名)	0 (名)
	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
日本・中国青年親善交流事業	0 (名)	1 (名)	0 (名)	0 (名)	1 (名)
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100%
日本・韓国青年親善交流事業	0 (名)	1 (名)	0 (名)	0 (名)	1 (名)
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100%
地域課題対応人材育成事業 「地域コアリーダープログラム」	0 (名)	0 (名)	1 (名)	0 (名)	1 (名)
	0%	0%	100%	0%	100%
「東南アジア青年の船」事業	2 (名)	0 (名)	1 (名)	0 (名)	3 (名)
	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%	100%
「世界青年の船」事業	6 (名)	1 (名)	3 (名)	1 (名)	11 (名)
	54.5%	9.1%	27.3%	9.1%	100%
合計	8 (名)	3 (名)	5 (名)	1 (名)	17 (名)
	47.1%	17.6%	29.4%	5.9%	100%
令和3年度	時間が無かったから	事後活動に関して知識や関心が無いから	上述のような事後活動の機会があることを知らなかったから。	その他	合計
国際社会青年育成事業 (オンライン)	2 (名)	1 (名)	2 (名)	3 (名)	8 (名)
	25.0%	12.5%	25.0%	37.5%	100%
日本・中国青年親善交流事業 (オンライン)	2 (名)	0 (名)	3 (名)	0 (名)	5 (名)
	40.0%	0.0%	60.0%	0.0%	100%
日本・韓国青年親善交流事業 (オンライン)	2 (名)	0 (名)	0 (名)	0 (名)	2 (名)
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100%
「東南アジア青年の船」青年会議 (オンライン)	0 (名)	0 (名)	1 (名)	1 (名)	2 (名)
	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%	100%
「世界青年の船」事業 (オンライン)	3 (名)	1 (名)	5 (名)	2 (名)	11 (名)
	27.3%	9.1%	45.5%	18.2%	100%
合計	9 (名)	2 (名)	11 (名)	6 (名)	28 (名)
	32.1%	7.1%	39.3%	21.4%	100%



問 5-3. 問 5-2 で「その他」を選んだ方は、具体的に御記入ください。

- ・ あまり活動の情報を得ようとしていなかったこと(海外にいた&コロナ禍で通常と異なった&見ないメールアドレスになっていた&興味のある内容がなかった印象もある&時間がなかった)。
- ・ 活動自体はあると分かっているが参加方法が分からない、場所が遠い、コミュニティがすでに確立されていて参加しにくい。
- ・ 自分のやりたいことと合った事後活動がうまく見つけられていないため
- ・ 参加したいが、社会人 1 年目になる年で予定が把握できなかったから。2 年目以降はぜひ参加したい。